

Web会議資料(課題研究テーマ報告書例)

那覇市立教育研究所

1 研究主題(テーマ)

自分の課題を明確にし、研究する教科及び領域(内容)を決め大テーマを決める。
その後、どのような方法(手だて)を用いて改善を図るかを**サブテーマ**にする。

【例】

国語科における確かな読みの力を育む説明的文章の指導の工夫
～要点をまとめて文章構成を捉える活動を通して～

2 テーマ設定の理由

- (1) 学校教育目標や各教科領域等の目標との関連から、教職5年目として自分のこれまでの教育実践を振り返り、どこに課題があったのかを明確にする。
- (2) めざす児童生徒像を決め、学校や学級の実態から自分の研究教科等での研究内容についてまとめる。
- (3) 課題を解決するためには、具体的にどのような手だてが必要かを表記する。

3 研究の仮説

<一般的なモデル>

「〇〇において、 〇〇〇を〇〇することによって、 〇〇なるであろう。」
場 手だての工夫 ねらい、めざす子ども像

5/20(水)テーマ検討会内容

4 研究計画

研究に関する取組みの一連の流れを表にしてまとめる。

5 研究内容

研究を進めていく上で「学習指導要領(解説)」や多くの書物や論文等を引用・参照しながら、研究主題に迫るための理論研究を行う。また、理論に基づいた実践研究を行う。

6 学習指導案

那覇市様式を使用する

8/18(木)指導案検討会内容

指導案を実践したまま掲載するのではなく、実践場面が、把握できるようなまとめを行う。

7 結果と考察

- (1) 研究仮説を基にした授業分析及び考察(研究仮説による分析・考察)
- (2) 授業の事前・事後アンケート等による比較検証

8 成果と課題及び対応策

- (1) 研究を通して、テーマとの関連で、明らかになったことを簡潔にまとめる。
- (2) 自身の示した手立てに対する課題とそれを解決するための具体的な対応策を2～3点ほど示し、まとめる。

*研究主題との整合性があるかが重要である。